



2019年6月10日

各 位

会 社 名 株式会社シルバーライフ  
代表者名 代表取締役社長 清水貴久  
(コード番号：9262 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 取締役管理部長 今尾次郎  
(TEL. 03-6300-5629)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2018年9月13日に公表いたしました2019年7月期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正について

2019年7月期通期個別業績予想数値の修正（2018年8月1日～2019年7月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 7,716	百万円 687	百万円 739	百万円 463	円 銭 87.51
今回修正予想 (B)	7,716	870	970	620	117.18
増減額 (B-A)	0	183	231	157	—
増減率 (%)	0	26.6	31.3	33.9	—
(ご参考) 前期実績 (2018年7月期)	6,547	599	677	431	87.33

(注) 2018年5月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、2018年7月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

#### 2. 修正の理由

2019年7月期通期業績予想は、売上高は概ね前回予想通りとなる見込みです。修正要因としては自社工場の作業工程効率化と、スケールメリットを活かした価格交渉力により、期初見込んでいた材料費の高騰が限定的となったこと等により売上総利益率が向上しました。また、配送回数の変更による運賃比率の上昇を期初想定より抑制したこと等、販売管理費もコントロールができたことから、営業利益の押し上げ要因となりました。これら要因による第3四半期までの業績進捗の傾向を鑑みると、営業利益、経常利益及び当期純利益の通期予想を上回ることが見込まれるため、2018年9月13日に公表しました2019年7月期業績予想を修正します。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上